

### **3. 調査期間**

対面ヒアリング・電話ヒアリング共に2013年9月中旬～下旬まで

### **4. 調査時間**

対面ヒアリング：1団体当たり1時間～2時間

電話ヒアリング：1団体当たり5分～10分

### **5. 主な調査項目**

- ①会計担当者・会計処理の現状
- ②現状の問題点
- ③外部支援の現状・ニーズ
- ④今後の会計の目標・展望

### **6. 調査結果**

次ページ以降を参照

## I 対面ヒアリングでの各団体の現状・問題点・ニーズ

団体名	会計担当者	外部支援者	外部支援内容
A	三人体制、一人が自宅で会計ソフトに入力をしているためコミュニケーション不足によるミスが時々ある	監事…他のNPOの支援をしており、豊富な支援事例を持つ	日常・問題発生時のアドバイス
B	現在、二人体制で引き継ぎ中。どちらも企業会計の経験があり、実務に問題なし	・中間支援NPO 税務…税理士	最近は自団体の会計について大きな問題もないで、中間支援NPOには顧問料を払っていない。会計ソフトの使用料のみ払っている。
C	理事長が会計を兼務する一人体制。簿記には詳しくない。会社での勤務外の時間に自宅で会計処理しているので時間がない	勤務する会社の経理担当者	日常・問題発生時のアドバイス
D	常勤スタッフが兼務する一人体制。不明点はネット・所轄庁・前任者に聞くなどして悩みながら処理中。短時間で処理する様々な工夫をしている	税理士…社会福祉法人の会計に詳しい	監査、税務、給与計算、日常業務・問題発生時のアドバイス・サポート
E	三人体制。理事長の母が実質的には内部で経理代行をしている形。また、企業会計の経験が豊富なので問題なし	中間支援 NPO	問題発生時のアドバイス
F	二人体制で現在、引き継ぎ中。日常の会計は市販の会計ソフトに入力。給与計算は自団体用に会計ソフトを作成してもらい使用中	公認会計士	決算書類 税務 問題発生時のアドバイス
G	理事・事務局長が兼務する一人体制。企業会計経験者で日商簿記1級を持っている	以前、会員だった税理士	以前、問題発生時のアドバイスを受けていた
H	二人体制。二人とも本業の会社勤務の合間に会計処理をしていて時間がない。一人は経理の知識あり、もう一人は知識なし	なし	なし

問題点	ニーズ	備考
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自団体に合った会計処理を知りたい</li> <li>・他団体の会計処理の事例を知りたい</li> <li>・NPO会計の会計処理の基準やフォーマットが欲しい</li> </ul>	今後は、会計全体を統括できる一人を(給与)雇用し、あと二人にサポートしてもらうシステムにしたい。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門の事務担当者（小口現金処理からソフト入力まで会計業務全般ができる人）がない。</li> <li>・金銭的な問題で有償ボランティアしか雇えない</li> </ul>		今後、日常の小口現金・領収書関係を処理している現場スタッフに会計の基礎を覚えてもらうつもり。
今は問題ないが、将来的には助成金を取得して大きな事業を行う予定があるので、現状のままで無理だろうと考えている。	<p>大きな事業を始める予定があるので、早い時期に若い人に会計業務を引き継ぎたいと考えている。</p> <p>また、その時に経理代行をしてくれる所があれば依頼したい。</p>	今後、農業支援や帆船を購入し青少年育成事業を計画している。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフトは「社会福祉法人会計システムSTEP」を導入したが、NPO法人会計基準の策定後の変更にそぐわず、従来の収支計算書を手作りで活動計算書に作り直している。</li> <li>・NPO法人会計基準と社会福祉会計基準の知識が入り混じっている状態でどこに聞けばいいのか分からず。特に障がい者の工賃部分の処理を活動計算書上でどのように記載すればいいのか分からず。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気軽にメール・電話で相談できるところがほしい。</li> </ul>	会計ソフトに少なくない費用を投資したので会計ソフトを変更することは考えていない。
現在は、理事長の母が会計業務に精通しているため問題はないが、将来、担当者が変わった時、また事業が拡大していくと難しくなると心配している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来、規模が拡大し、経理代行を依頼することになった場合は、中間支援NPOに頼みたい。</li> <li>・経理代行を依頼すると、他の会計担当者の収入が減ってしまうのも検討課題。</li> </ul>	将来的には、社会福祉法人になること、NPO活動を行うスタッフの正規雇用も考えている。
公認会計士にお願いしている部分が多いので、現在特に大きな問題なし。	現在、引き継ぎ中の担当者を一人前に、また、その後の育成も考えている。	
・現在の問題点はなし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計を後任（事務局次長）に引き継ごうとしているが、後任は大阪在住で現役の勤労者なので、なかなか引き継ぎが進んでいない。大阪に従事する事務所を構えることを考えている。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・専任の会計担当者がいない。現担当者は本業との兼務なので、十分な時間がとれない。</li> <li>・日常の会計業務は各事業所に任せているが、今後本部でも各事業所の細かい部分まで把握しておく必要が出てくるはず。（各事業所の担当者交代時）</li> <li>・現在のスタッフは母体となったNPO法人からのメンバーが多いので、気心が知れているが、世代交代となつた場合に不安がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各障がい者福祉事業所の会計のチェックは現在半期に一回だが、月一回くらいに増やしたい。</li> <li>・本業との兼務で忙しいので、月1～2万円の支出なら、どこかに経理代行を依頼したい</li> </ul>	ヒアリング終了後「月1～2万円で経理代行をお願いできる所がありますか？」という質問があつたので経理代行のニーズはあると思われる。

団体名	会計担当者	外部支援者	外部支援内容
I	二体制。一人は経験豊富で実務に問題なし。 もう一人は経理経験なし	税理士	決算書類、税務のサポート
J	二体制。一人はNPO活動との兼務で実務を担当しており、NPO会計の経験なし。もう一人は理事長で、全体の統括担当を兼務し、複数の企業を経営中。	税理士	決算書類、監査、税務のサポート、日常業務・問題発生時のアドバイス
K	二体制。二人とも経理経験なし。	税理士	決算書類、監査、税務のサポート、日常業務・問題発生時のアドバイス
L	代表が兼務する一体制。経理経験なし。	なし	なし
M	一体制。自営業での経理経験が数十年。	公認会計士… NPO法人会計の経験あり	決算書類、監査、税務のサポート、日常業務・問題発生時のアドバイス
N	二体制。一人は会社経営中で社会福祉法人会計の経験あり。もう一人は企業会計の経験あり。	税理士	ほぼ全てを任せている
O	一体制。経理経験なし。事務局長が日商簿記1級所持者なので、不明点は、事務局長と相談したり、ネットなどで調べたりしながら業務を行っている	なし	なし

問題点	ニーズ	備考
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現担当者の後任を内部で育成する要あり。</li> <li>・自団体は家計簿の延長線上でできるので、企業会計の知識もいらない。様式をきちんと決めて後任に申し送りできれば問題ない。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・前任者との引継ぎがなかったので、NPO 法人会計が分からず、毎日の業務が手探りの状態。</li> <li>・NPO 法人会計基準、仕訳などの細かい点、予算の立て方、など分からること多数。</li> <li>・理事長が経営する会社の顧問税理士に、理事長から質問しても良いと言われているが、この NPO 法人の顧問ではないので気兼ねして質問していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕訳などで分から不出たときに、気軽に電話できる相談窓口がほしい。</li> <li>・今後、団体内で新規事業を考えているので、現担当者と同じぐらい NPO 活動・会計を兼務できる人を育てたい。</li> </ul>	現在、税理士にお願いしている部分も、将来的にはできるだけ自団体内で処理したい。税理士には最終確認をもらうだけにしたい。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政への提出書類関係は税理士に任せているので、困っている点はないが、日常業務では、自団体の処理が正しいのかどうか分からぬ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・税理士からの支援に満足しているが、顧問料がより安くなければ助かる。</li> <li>・どんな質問でも気軽に電話で聞ける（訪問してアドバイスをもらえる）相談窓口がほしい。</li> </ul>	そもそも NPO とは何か？という所から不明。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO 法人会計自体がよく分からぬ。</li> <li>・マイナス収支を改善する方法を模索中。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後任に引き継ぐときのために、分かりやすくしておきたい。</li> <li>・将来、会計を任せられる人がほしい。できたら会員で、非常勤の有償ボランティア希望。</li> <li>・運営がうまくいき、給与が支払えるようになったら会計が出来る人材を紹介してほしい。</li> <li>・後任が決まるまでの間、代表が急に会計業務ができなくなった場合に備え、不定期に経理代行をしてほしい。</li> <li>・簡単・気軽に聞ける相談窓口があればほしい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体設立当初は NPO に関する知識がなく苦労したが、現在は公認会計士の支援もあり、特に困っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計担当者が NPO 活動との兼務で忙しいので会計業務のできるボランティアがいれば任せたい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所再編に伴う小口現金の一本化、PC 入力の採用。</li> <li>・人件費、就業規則、給与規定の実態に即した変更。</li> <li>・各問題について勘案し、組織体制の変更を検討中。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業会計の経験がある担当者が今年の 7 月から入職し、少しずつ業務を覚えていっているので、将来的には、税務申告や試算表のチェックを税理士に頼むだけにしたい。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在困っていることは特にない。事業規模が小さいので。また、設立当初からきちんとした業務体制が作られていたので。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気軽になんでも聞ける相談窓口がほしい。この事業についてはどこへ行けば情報が得られる？等の質問は、行政には相談しにくい。行政は定められた書類の書き方などは教えてくれるが、事業の始め方については窓口がなかった。</li> <li>・NPO 会計についてメールで質問でき回答が得られるサイトがあれば助かる。他の NPO がどんな事で悩んでいるのか知りたい。自団体と活動の似ている団体のことが知りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収益事業で給与が支払えるようになつたら、有給職員を増やしたい。</li> <li>・NPO 同士のネットワークがほしい。</li> <li>・現在、事務所付近に活発に活動している自治会がないので、地域とのつながりもない。</li> </ul>

## II 電話ヒアリングでのニーズ・意見(相談窓口を希望する団体)

相談を希望する 具体的な内容	相談窓口のイメージ	気軽に聞ける所、困った時にすぐに聞ける所、会計・簿記の基本について聞ける所、中間支援NPOに対して会計相談が出来ると思わなかった、という意見が多かった
	勘定科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝票起票時にどの科目を使えば良いか?</li> <li>・勘定科目の使い方(選び方)を聞きたい</li> <li>・決算時の事業費・管理費の分け方やどの勘定科目を使うか?について聞きたい</li> </ul>
	正しいかどうかの確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットで不明点について調べるが、それが正しいかどうか分からないので、それを教えてくれる人がほしい</li> <li>・決算書類作成が正しいかどうかについて聞きたい</li> <li>・事業報告書作成後に確認し、間違いを教えてくれる人がほしい</li> <li>・運営面の相談や会計書類等に間違いがないか確認出来る人がほしい</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算時・内部の四半期決算時に色々と聞きたい</li> <li>・助成金の取得に関する相談がしたい</li> <li>・今、分からない時に質問している相手団体が解散したり、忙しくて聞けなかったりした時に聞ける相手がほしい</li> <li>・就労継続支援B型特有のお金の使い方について聞きたいが税理士に聞いてもわからない様子</li> <li>・有償ボランティアや有給スタッフに対する謝金・賃金を支払う際の会計・労務処理について聞きたい</li> <li>・管理会計の相談をしたい</li> <li>・認定NPO法人の仮認定を取得するために必要な要件は何か?について明確な答えがほしい</li> <li>・NPO法人会計基準に沿った会計処理全般について聞きたい</li> <li>・税務署から指摘を受けて、今期、初めて消費税の申告をしたが、最初からそういう事を誰かに相談できれば良かった</li> </ul>

### III 電話ヒアリングでのニーズ・意見(経理代行を受けている団体)

母数について		アンケート調査で現在、外部から経理代行を受けていると回答した9団体について電話ヒアリングを行った。その内、1団体は、有償ボランティアに日常の経理を依頼しているとの事が明らかになったので、以下の各視点における母数は8団体としている
経理代行を受けている相手	内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・税理士 3団体</li> <li>・公認会計士 1団体</li> <li>・社労士 1団体</li> <li>・行政書士 1団体</li> <li>・理事が経営する会社の従業員 1団体</li> </ul>
	考察	以上の結果から、様々な特性の相手から代行を受けているが、やはり会計の専門家である税理士・公認会計士の割合が多い事がうかがえた
経理代行内容	内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の経理 3団体</li> <li>・日常の経理、給与計算、決算・税務書類作成 3団体</li> <li>・日常の経理、決算・税務書類作成 1団体</li> <li>・決算時・毎月の処理のチェック 1団体</li> </ul>
	考察	以上の結果から、日常の経理のみ代行を受け、他の業務は自団体で行う団体と日常の経理から決算・税務書類作成までのほとんどの業務について代行を受けている団体との二極化がうかがえた
年間の支出額	内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10～20万円 4団体</li> <li>・20～50万円 3団体</li> <li>・0円 1団体</li> </ul>
	考察	以上の結果から、営利企業が経理代行を受けている場合の顧問料に比べて、支払能力等の違いから年間の支出額が少ない事がうかがえた
契約のきっかけ	内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知人・友人からの紹介 4団体</li> <li>・知人が専門家 2団体</li> <li>・相手が営業に来た 1団体</li> <li>・理事が経営する会社の従業員が経理能力あり 1団体</li> </ul>
	考察	以上の結果から、信頼のおける知人・友人からの紹介や知人が専門家である場合に顧問契約に至るケースが多い事がうかがえた
経理代行を受け始めた時期	内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設立当初から 4団体</li> <li>・2013年4月から 2団体</li> <li>・2012年4月から 1団体</li> <li>・ごく最近 1団体</li> </ul>
	考察	以上の結果から、設立当初から自団体の弱みや決算・税務申告を見据えて経理代行を受け始めた団体が多いことがうかがえた。 また、設立後、活動の途中より経理代行を受け始めた4団体にその理由を聞いてみると、事業規模の拡大に伴い、業務負荷が増大し、自団体で処理出来なくなったため、との回答をどの団体からも得られた。 この事から、営利企業のように専任の経理担当者が不在の場合が多いNPO法人では、自団体で処理出来なくなった時に、外部からのサポートを検討することがうかがえた

## 第4部 調査結果から見た現状及び課題

---

NPO 法人がそのミッションを実現していくためには、会員や寄付者、受益者や地域住民といった各関係者の理解と協力が必要不可欠である。そのためには、事業内容を積極的に開示し、法人としての透明性、信頼性を高めるとともに、活動に対する市民の共感を得ていく必要があるのは言うまでもないが、法人の会計についても適正・明瞭に実施されており、かつその情報や実態が市民に対して公開され正しく理解されることが、活動内容の開示と同様に重要である。

今回のアンケートを見ると、日々のお金の管理や証憑書類の保管といった日常業務については、概ね問題なく行えていると回答している法人が多い。一方で、少数ではあるが、費用の精算が遅れていたり証憑書類の適切な保管ができていなかったりする法人が存在することが明らかになった(P.28、32)。また、アンケート回答法人の半数以上が会計・経理に対して何らかの不安を感じていることも明らかになった(P.41)。

事業と会計は車の両輪に例えられることもあるように、事業を継続的に展開していくためには、法人の会計・経理が適正に行われていることが必要不可欠である。ここでは、アンケート調査、ヒアリング調査から導き出された現状と課題を、主に3つの観点から見ていくことにする。

### 1.NPO 法人における会計担当者的人材不足

アンケート調査結果によれば、NPO 法人の会計担当者が1人である団体が60%近くにのぼる(P.21)。また経常収益が5,000万円以上のNPO 法人でも会計担当者が1人、または2人の団体が8割にも達している。また、アンケートの自由記述回答やヒアリング結果などからも、「会計担当の後継者がいなく、一人に頼りきっている」、「引継ぎがなかったので、NPO 法人会計が分からず、毎日の業務が手探りの状態」といった意見が散見された。

NPO 法人は、行政だけでは対応が難しい地域課題に対して、強い志・使命感をもって立ち上げられた団体が多いと思われるが、活動内容が重視されることから、会計をはじめとした事務機局機能に人員を割きがたい状況があることが推測される。

このような団体においては、会計担当者が急遽辞めることになった場合、新たな人材を確保できず、NPO 法人の会計を任せられる人材が団体内にいなくなるか、または、代表者をはじめ、各スタッフが兼任することになりがちである。そのことで、団体内の日々の会計処理が滞るか、もしくは兼任スタッフの本来の業務に支障が生じる結果となるなど、NPO 法人にとっては会計、とくにNPO 法人特有の会計知識を有する人材の確保が課題となっている。

## 2. 専門家以外の「会計相談できる場所」の存在を知らない

アンケート調査結果から、「現在外部から受けている会計支援」の内容として、「問題が発生した際の不定期なアドバイス」が5割を超えており(P.39)。一方、「NPO法人が必要と感じる外部からの会計支援」について約4割の団体から「会計・経理業務に関する全般的な相談窓口がほしい」との回答を得た(P.42)。

さらに、ヒアリング調査結果からも、各NPO法人は、勘定科目の選択から決算書類まで広く会計についての不安を有しており、その不安をすぐに解消するための気軽に会計相談ができる場所を求めている(P.62、65)。

会計・経理をはじめとしたNPO法人の運営に関する相談窓口や問題が発生した際のアドバイスに関しては、これまで中間支援NPO法人や行政が対応してきたことではあるが、アンケート結果からは、そういう認識が各NPO法人に浸透していないことや、相談窓口としての機能を十分に果たし切れていない可能性が窺える。現在ある相談窓口のさらなる充実及び普及が望まれる。

## 3. 各団体の実情に合わせた幅広い会計知識の提供

アンケート結果からは、必要と感じる外部からの会計支援として約3割の法人が「会計・経理に関する勉強会の場がほしい」と回答しており、会計講座についての一定のニーズがあることが読み取れる。(P.42)

特に、アンケートの結果からは、経常収益の少ない団体ほど複式簿記や勘定科目等、会計に関する知識が乏しく、専門の会計ソフトを活用していない状況が読み取れる。また、税理士・公認会計士等専門家の外部支援を充分受けられていないと推察されることから、会計講座を実施する場合は、これらの層を対象とすることが望ましい(P.27、29、36)。

また、以下のアンケート結果から、NPO法に関する基本的な認識が充分でないケースや、会計の初歩的な段階で足踏みをしている法人も一定数存在することが読み取れるため、会計を行う上で必要最低限の基礎的な内容を身につけてもらう必要がある。

- ① 事業報告書等の公開範囲について「会員や利用者、関係団体のみに公開」している法人が過半数を占めており、このことは外部への情報公開というNPO法の趣旨に関する認識が充分ではないと思われる(P.37)。
- ② 日々のお金の管理や証憑書類の保管といった日常業務については、概ね問題なく行えていると回答している法人が多い。一方で、少数ではあるが、費用の精算が遅れていたり証憑書類の適切な保管ができていなかったり、日常の会計業務が適切に行えていない法人が存在する(P.28)。
- ③ パソコンを使用していない団体が一定数存在しているため、会計ソフトまたは、エクセルでの処理ができず、会計帳簿への手書き処理となっている(P. 25、26)。

加えて、就労継続支援事業や介護保険事業を行う団体においては、NPO 法人会計基準と他の会計基準の選択および、自団体の活動内容を計算書類に落とし込む方法に悩んでいる状況も伺える(P.57、62)。各 NPO 法人の事業内容に応じた会計支援も課題である。

なお、会計に関する情報収集の相手先として、税理士の割合が非常に高く、重要な存在であると考えられるが、税理士も含めて、NPO の知識が充分な会計の専門家が少ないという意見も見受けられる。

## 添付資料

「神戸市内のNPO法人の会計・経理に関するアンケート調査」

- ①クロス集計結果(%表示、表形式)
- ②集計結果(票数、表形式)
- ③挨拶文およびアンケート用紙

## クロス集計結果

本報告書に記載しているクロス集計結果を表形式(%表示)で以下に示します。

※各質問内容の詳細については、添付資料記載のアンケート用紙を参照してください。

### ● 経常収益帯別クロス集計

#### スタッフ数(質問1-①)

	0	-5	-10	-15	-20	-25	-30	-35	-40	-45	-50	51-	団体数
~100万	1.9%	57.4%	24.1%	13.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	54
100~300万	5.1%	38.5%	25.6%	15.4%	5.1%	2.6%	5.1%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	39
300~500万	4.5%	27.3%	40.9%	13.6%	0.0%	0.0%	13.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22
500~1000万	0.0%	44.4%	11.1%	18.5%	14.8%	0.0%	3.7%	0.0%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	27
1000~3000万	2.2%	41.3%	28.3%	15.2%	2.2%	4.3%	2.2%	0.0%	2.2%	2.2%	0.0%	0.0%	46
3000~5000万	0.0%	10.5%	26.3%	31.6%	15.8%	0.0%	5.3%	0.0%	5.3%	0.0%	5.3%	0.0%	19
5000万~1億	0.0%	4.0%	16.0%	16.0%	8.0%	24.0%	8.0%	4.0%	8.0%	0.0%	4.0%	8.0%	25

#### 有給スタッフ数(質問1-②)

	0	-5	-10	-15	-20	-25	-30	-35	-40	-45	-50	51-	団体数
~100万	85.5%	10.9%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55
100~300万	71.8%	15.4%	5.1%	5.1%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	39
300~500万	54.5%	27.3%	13.6%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22
500~1000万	46.2%	38.5%	3.8%	11.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	26
1000~3000万	10.6%	44.7%	25.5%	6.4%	2.1%	4.3%	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	47
3000~5000万	10.5%	26.3%	21.1%	26.3%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	5.3%	19
5000万~1億	0.0%	4.0%	16.0%	16.0%	8.0%	24.0%	8.0%	4.0%	8.0%	0.0%	4.0%	8.0%	25

#### 介護保険法及び障害者総合支援法に関する事業(質問4)

	1	2	3	4	5	団体数
~100万	96.4%	0.0%	3.6%	0.0%	56	
100~300万	84.6%	12.8%	2.6%	0.0%	39	
300~500万	63.6%	18.2%	13.6%	4.5%	22	
500~1000万	70.4%	3.7%	22.2%	3.7%	27	
1000~3000万	46.8%	8.5%	34.0%	10.6%	47	
3000~5000万	36.8%	0.0%	52.6%	10.5%	19	
5000万~1億	20.0%	8.0%	48.0%	24.0%	25	

#### 担当者人数(質問5)

	1人	2人	3人	4人	5人	無回答	団体数
~100万	83.9%	10.7%	3.6%	0.0%	0.0%	1.8%	56
100~300万	46.2%	46.2%	2.6%	5.1%	0.0%	0.0%	39
300~500万	50.0%	40.9%	4.5%	0.0%	4.5%	0.0%	22
500~1000万	66.7%	22.2%	7.4%	0.0%	3.7%	0.0%	27
1000~3000万	46.8%	42.6%	10.6%	0.0%	0.0%	0.0%	47
3000~5000万	63.2%	36.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	19
5000万~1億	40.0%	44.0%	8.0%	8.0%	0.0%	0.0%	25

### 経理事務作業時間(質問6)

	-10	-20	-30	-40	-50	-60	-70	-80	-90	-100	100-	団体数
~100万	83.3%	7.4%	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	54
100～300万	38.5%	38.5%	12.8%	2.6%	0.0%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	39
300～500万	27.3%	40.9%	0.0%	27.3%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22
500～1000万	18.5%	25.9%	14.8%	25.9%	11.1%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27
1000～3000万	17.8%	28.9%	8.9%	15.6%	11.1%	2.2%	4.4%	4.4%	4.4%	0.0%	2.2%	45
3000～5000万	5.3%	10.5%	15.8%	21.1%	15.8%	0.0%	10.5%	10.5%	5.3%	0.0%	5.3%	19
5000万～1億	4.0%	8.0%	20.0%	4.0%	20.0%	12.0%	4.0%	0.0%	8.0%	4.0%	16.0%	25

### コンピュータ上での記帳(質問9)

	1	2	団体数
~100万	64.3%	35.7%	56
100～300万	69.2%	30.8%	39
300～500万	86.4%	13.6%	22
500～1000万	77.8%	22.2%	27
1000～3000万	91.5%	8.5%	47
3000～5000万	84.2%	15.8%	19
5000万～1億	92.0%	8.0%	25

### 利用しているソフトウェア(質問10)

	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答等	団体数
~100万	2.8%	8.3%	0.0%	2.8%	0.0%	11.1%	63.9%	11.1%	0.0%	36
100～300万	3.7%	11.1%	7.4%	0.0%	3.7%	7.4%	48.1%	14.8%	3.7%	27
300～500万	10.5%	15.8%	0.0%	5.3%	0.0%	10.5%	36.8%	15.8%	5.3%	19
500～1000万	0.0%	14.3%	23.8%	4.8%	0.0%	19.0%	28.6%	9.5%	0.0%	21
1000～3000万	2.3%	16.3%	16.3%	2.3%	4.7%	20.9%	16.3%	16.3%	4.7%	43
3000～5000万	0.0%	31.3%	18.8%	0.0%	12.5%	6.3%	18.8%	12.5%	0.0%	16
5000万～1億	4.3%	17.4%	13.0%	0.0%	4.3%	34.8%	4.3%	21.7%	0.0%	23

### 帳簿への記帳方式(質問11)

	1	2	3	無回答	団体数
~100万	55.4%	37.5%	5.4%	1.8%	56
100～300万	43.6%	51.3%	0.0%	5.1%	39
300～500万	27.3%	68.2%	0.0%	4.5%	22
500～1000万	25.9%	66.7%	7.4%	0.0%	27
1000～3000万	17.0%	74.5%	4.3%	4.3%	47
3000～5000万	10.5%	84.2%	0.0%	5.3%	19
5000万～1億	0.0%	96.0%	4.0%	0.0%	25

### 勘定科目に関する知識(質問14)

	1	2	3	4	無回答	団体数
~100万	26.8%	25.0%	26.8%	19.6%	1.8%	56
100～300万	10.3%	33.3%	33.3%	23.1%	0.0%	39
300～500万	13.6%	13.6%	36.4%	31.8%	4.5%	22
500～1000万	3.7%	33.3%	18.5%	44.4%	0.0%	27
1000～3000万	8.5%	21.3%	29.8%	38.3%	2.1%	47
3000～5000万	5.3%	15.8%	36.8%	42.1%	0.0%	19
5000万～1億	4.0%	12.0%	28.0%	56.0%	0.0%	25

### 会計業務上のルール(質問15、複数回答問題)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	団体数
~100万	64.3%	8.9%	41.1%	26.8%	16.1%	30.4%	23.2%	21.4%	12.5%	12.5%	56
100～300万	79.5%	5.1%	51.3%	30.8%	35.9%	48.7%	33.3%	33.3%	5.1%	15.4%	39
300～500万	95.5%	18.2%	45.5%	40.9%	45.5%	54.5%	45.5%	50.0%	18.2%	40.9%	22
500～1000万	77.8%	11.1%	63.0%	37.0%	59.3%	44.4%	33.3%	37.0%	11.1%	29.6%	27
1000～3000万	87.2%	8.5%	48.9%	36.2%	85.1%	40.4%	38.3%	55.3%	10.6%	29.8%	47
3000～5000万	78.9%	15.8%	57.9%	36.8%	89.5%	15.8%	26.3%	42.1%	15.8%	42.1%	19
5000万～1億	84.0%	24.0%	68.0%	52.0%	96.0%	48.0%	40.0%	56.0%	20.0%	60.0%	25

### 記帳頻度(質問16)

	1	2	3	4	5	無回答等	団体数
~100万	7.1%	16.1%	42.9%	16.1%	17.9%	0.0%	56
100～300万	15.4%	33.3%	43.6%	0.0%	7.7%	0.0%	39
300～500万	13.6%	54.5%	27.3%	4.5%	0.0%	0.0%	22
500～1000万	44.4%	33.3%	18.5%	0.0%	0.0%	3.7%	27
1000～3000万	40.4%	27.7%	25.5%	2.1%	2.1%	2.1%	47
3000～5000万	47.4%	15.8%	31.6%	0.0%	0.0%	5.3%	19
5000万～1億	48.0%	28.0%	16.0%	4.0%	0.0%	4.0%	25

### 情報収集の方法(質問21-A、複数回答問題)

	1	2	3	4	5	6	7	団体数
~100万	53.6%	1.8%	16.1%	5.4%	12.5%	7.1%	26.8%	56
100～300万	33.3%	5.1%	10.3%	5.1%	17.9%	7.7%	30.8%	39
300～500万	36.4%	0.0%	31.8%	13.6%	22.7%	9.1%	22.7%	22
500～1000万	55.6%	0.0%	18.5%	7.4%	25.9%	3.7%	22.2%	27
1000～3000万	48.9%	6.4%	17.0%	8.5%	14.9%	12.8%	25.5%	47
3000～5000万	42.1%	5.3%	21.1%	15.8%	10.5%	5.3%	15.8%	19
5000万～1億	56.0%	0.0%	20.0%	16.0%	28.0%	12.0%	16.0%	25

### 情報収集の相手(質問21-B、複数回答問題)

	1	2	3	4	5	6	7	8	団体数
~100万	19.6%	5.4%	17.9%	3.6%	1.8%	28.6%	3.6%	32.1%	56
100～300万	17.9%	25.6%	20.5%	5.1%	0.0%	28.2%	0.0%	25.6%	39
300～500万	31.8%	0.0%	36.4%	9.1%	0.0%	18.2%	0.0%	13.6%	22
500～1000万	25.9%	7.4%	22.2%	0.0%	3.7%	37.0%	0.0%	18.5%	27
1000～3000万	25.5%	21.3%	51.1%	12.8%	8.5%	17.0%	6.4%	6.4%	47
3000～5000万	21.1%	10.5%	42.1%	5.3%	0.0%	21.1%	5.3%	21.1%	19
5000万～1億	28.0%	16.0%	60.0%	0.0%	0.0%	12.0%	0.0%	16.0%	25

### 事業報告書等の公開範囲(質問22)

	1	2	3	4	無回答等	団体数
~100万	23.2%	44.6%	32.1%	0.0%	0.0%	56
100～300万	25.6%	38.5%	28.2%	2.6%	5.1%	39
300～500万	31.8%	50.0%	9.1%	9.1%	0.0%	22
500～1000万	25.9%	66.7%	7.4%	0.0%	0.0%	27
1000～3000万	21.3%	59.6%	12.8%	4.3%	2.1%	47
3000～5000万	15.8%	57.9%	21.1%	0.0%	5.3%	19
5000万～1億	28.0%	52.0%	12.0%	8.0%	0.0%	25

### 外部から受けている会計支援(質問 24、複数回答問題)

	1	2	3	4	5	6	7	8	団体数
~100万	16.1%	17.9%	19.6%	10.7%	10.7%	17.9%	21.4%	7.1%	56
100~300万	43.6%	33.3%	28.2%	15.4%	23.1%	25.6%	35.9%	5.1%	39
300~500万	18.2%	22.7%	31.8%	4.5%	13.6%	22.7%	50.0%	9.1%	22
500~1000万	25.9%	37.0%	37.0%	14.8%	22.2%	33.3%	48.1%	0.0%	27
1000~3000万	40.4%	40.4%	66.0%	40.4%	17.0%	42.6%	85.1%	2.1%	47
3000~5000万	63.2%	47.4%	78.9%	31.6%	26.3%	47.4%	84.2%	10.5%	19
5000万~1億	60.0%	60.0%	68.0%	44.0%	16.0%	60.0%	88.0%	0.0%	25

### 会計・経理に関して不安に思っていること(質問 26、複数回答問題)

	1	2	3	4	5	6	7	8	団体数
~100万	25.0%	10.7%	3.6%	17.9%	14.3%	10.7%	8.9%	48.2%	56
100~300万	28.2%	7.7%	10.3%	20.5%	10.3%	7.7%	15.4%	41.0%	39
300~500万	22.7%	0.0%	18.2%	27.3%	13.6%	18.2%	13.6%	50.0%	22
500~1000万	22.2%	3.7%	14.8%	18.5%	14.8%	11.1%	3.7%	37.0%	27
1000~3000万	23.4%	4.3%	6.4%	17.0%	8.5%	10.6%	21.3%	27.7%	47
3000~5000万	10.5%	5.3%	5.3%	26.3%	5.3%	5.3%	15.8%	36.8%	19
5000万~1億	8.0%	4.0%	12.0%	32.0%	16.0%	20.0%	12.0%	40.0%	25

### ● 介護・障害者支援系事業(質問 4)とのクロス集計

※質問4の選択肢は以下。 1:どちらも行っていない、2:介護保険法に関する事業を行っている、3:障害者総合支援法に関する事業を行っている、4:介護保険法と障害者総合支援法の両方に関する事業を行っている

### スタッフ数(質問 1 - ①)

	0	-5	-10	-15	-20	-25	-30	-35	-40	-45	-50	51-	団体数
1	4.3%	45.1%	23.9%	13.0%	3.3%	4.3%	2.7%	0.5%	1.1%	0.5%	0.0%	1.1%	184
2	6.3%	25.0%	31.3%	12.5%	12.5%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	16
3	0.0%	18.5%	25.9%	22.2%	11.1%	5.6%	5.6%	1.9%	5.6%	0.0%	1.9%	1.9%	54
4	0.0%	5.0%	25.0%	15.0%	5.0%	10.0%	10.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	20.0%	20

### 有給スタッフ数(質問 1 - ②)

	0	-5	-10	-15	-20	-25	-30	-35	-40	-45	-50	51-	団体数
1	64.3%	23.2%	6.5%	2.7%	0.5%	2.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	185
2	25.0%	31.3%	18.8%	12.5%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	16
3	9.1%	23.6%	23.6%	20.0%	5.5%	5.5%	1.8%	1.8%	3.6%	1.8%	0.0%	3.6%	55
4	5.0%	5.0%	20.0%	10.0%	5.0%	15.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	20.0%	20

### 実務能力(質問 8)

	1	2	3	4	5	6	無回答	団体数
1	19.8%	16.0%	27.8%	12.8%	9.6%	10.7%	3.2%	187
2	18.8%	12.5%	18.8%	6.3%	6.3%	31.3%	6.3%	16
3	12.7%	25.5%	20.0%	27.3%	9.1%	5.5%	0.0%	55
4	20.0%	15.0%	30.0%	10.0%	10.0%	15.0%	0.0%	20

利用しているソフトウェア(質問 10)

	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答等	団体数
1	2.9%	12.3%	11.6%	3.6%	2.2%	15.2%	40.6%	8.7%	2.9%	138
2	0.0%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%	25.0%	8.3%	12
3	6.7%	20.0%	11.1%	0.0%	6.7%	15.6%	15.6%	22.2%	2.2%	45
4	0.0%	11.1%	5.6%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	33.3%	0.0%	18

情報収集の方法(質問 21-A、複数回答問題)

	1	2	3	4	5	6	7	団体数
1	50.8%	2.7%	18.2%	7.0%	15.0%	5.9%	24.6%	187
2	12.5%	12.5%	18.8%	25.0%	6.3%	18.8%	37.5%	16
3	52.7%	1.8%	16.4%	5.5%	34.5%	10.9%	16.4%	55
4	55.0%	0.0%	30.0%	20.0%	20.0%	10.0%	15.0%	20

外部から受けている会計支援(質問 24、複数回答問題)

	1	2	3	4	5	6	7	8	団体数
1	23.0%	25.1%	31.0%	15.5%	12.3%	23.5%	44.4%	4.8%	187
2	62.5%	56.3%	50.0%	25.0%	43.8%	50.0%	62.5%	0.0%	16
3	50.9%	41.8%	63.6%	32.7%	18.2%	47.3%	67.3%	5.5%	55
4	75.0%	75.0%	80.0%	50.0%	25.0%	55.0%	85.0%	0.0%	20

会計・経理に関して不安に思っていること(質問 26、複数回答問題)

	1	2	3	4	5	6	7	8	団体数
1	23.0%	4.8%	8.6%	20.9%	11.2%	10.7%	12.3%	40.1%	187
2	18.8%	6.3%	25.0%	18.8%	12.5%	6.3%	12.5%	31.3%	16
3	20.0%	7.3%	9.1%	27.3%	14.5%	18.2%	16.4%	38.2%	55
4	25.0%	10.0%	5.0%	10.0%	10.0%	20.0%	35.0%	30.0%	20

## 集計結果

アンケートの単純集計結果(票数)を以下に示します。

※各質問内容の詳細については、添付資料記載のアンケート用紙を参照してください。

※質問27は自由記述回答問題につき省略しています。

### 質問1-①

人数	0	1-5	6-10	11-15	16-20	21-25	26-30	31-35
団体数	9	98	68	41	15	13	11	2
人数	36-40	41-45	46-50	51-	無回答			
団体数	6	1	3	7	4			

### 質問1-②

人数	0	1-5	6-10	11-15	16-20	21-25	26-30	31-35
団体数	129	62	32	20	5	10	6	1
人数	36-40	41-45	46-50	51-	無回答			
団体数	2	1	2	6	2			

### 質問2

選択肢	1	2	3	4	無回答	無効回答
団体数	92	135	11	37	2	1

### 質問3

年数	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24
団体数	37	42	55	54	37	16	17	5
年数	24-27	27-30	30-	無回答				
団体数	3	1	9	2				

### 質問4

選択肢	1	2	3	4
団体数	187	16	55	20

### 質問5

人数	0	1	2	3	4	5	無回答
団体数	1	165	85	18	6	2	1

質問6

時間数	0-10	10-20	20-30	30-40	40-50	50-60	60-70	70-80
団体数	100	58	31	28	20	6	8	4
時間数	80-90	90-100	100-	無回答				
団体数	5	1	12	5				

質問7-①

年数	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24
団体数	81	61	52	44	25	9	3	0
年数	24-27	27-30	無回答					
団体数	0	1	2					

質問7-②

年数	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24
団体数	45	40	35	50	17	17	20	3
年数	24-27	27-30	30-33	33-36	36-39	39-42	42-45	45-48
団体数	6	2	10	3	4	4	1	2
年数	48-51	51-54	54-57	57-60	60-63	無回答		
団体数	3	0	0	0	1	15		

質問8

選択肢	1	2	3	4	5	6	無回答
団体数	51	49	72	42	26	31	7

質問9

選択肢	1	2
団体数	213	65

質問10(団体数合計は質問9で「1. はい」を選んだ213団体)

選択肢	1	2	3	4	5	6	7
団体数	7	29	23	5	6	36	70
選択肢	8	無回答	無効回答				
団体数	31	5	1				

質問11

選択肢	1	2	3	無回答
団体数	84	174	11	9

質問12

選択肢	1	2	3	無回答
団体数	23	112	141	2

質問13

選択肢	1	2	3	4	無回答	無効回答
団体数	5	55	148	67	2	1

質問14

選択肢	1	2	3	4	無回答
団体数	33	62	80	97	6

質問15(複数回答問題)

選択肢	1	2	3	4	5	6	7
団体数	219	37	143	92	147	103	88
選択肢	8	9	10	11	12	13	14
団体数	111	35	75	100	100	100	100

質問16

選択肢	1	2	3	4	5	無回答	無効回答
団体数	76	74	87	14	21	5	1

質問17A

選択肢	1	2	3	4	5	6	無回答
団体数	42	81	103	25	15	8	4

質問17B

選択肢	1	2	3	4	5	6	無回答
団体数	14	78	133	25	19	4	5

質問18

選択肢	1	2	3	4	5	無回答
団体数	93	80	45	42	15	3

質問19

選択肢	1	2	3	4	5	6	無回答	無効回答
団体数	8	40	130	14	77	4	3	2

質問20

選択肢	1	2	3	4	5	6	無回答	無効回答
団体数	34	75	73	49	36	3	5	3

質問21A(複数回答問題)

選択肢	1	2	3	4	5	6	7
団体数	137	8	52	24	52	22	64

質問21B(複数回答問題)

選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8
団体数	64	36	97	14	7	63	9	55

質問22

選択肢	1	2	3	4	無回答	無効回答
団体数	64	144	52	12	4	2

質問23(複数回答問題)

選択肢	1	2	3	4
団体数	63	84	84	41

質問24(複数回答問題)

選択肢	1	2	3	4	5
団体数	5	26	53	8	4
選択肢	6	7	8	9	10
団体数	5	22	45	10	12
選択肢	11	12	13	14	15
団体数	8	28	65	11	5
選択肢	16	17	18	19	20
団体数	4	11	22	15	9
選択肢	21	22	23	24	25
団体数	0	9	19	5	12
選択肢	26	27	28	29	30
団体数	11	20	38	13	7
選択肢	31	32	33	34	35
団体数	30	26	63	17	11
選択肢	36	37	38	39	40
団体数	2	0	4	2	4